

2019年3月期 中間期

決算説明資料

2018年11月14日

SMBCコンシューマーファイナンス株式会社

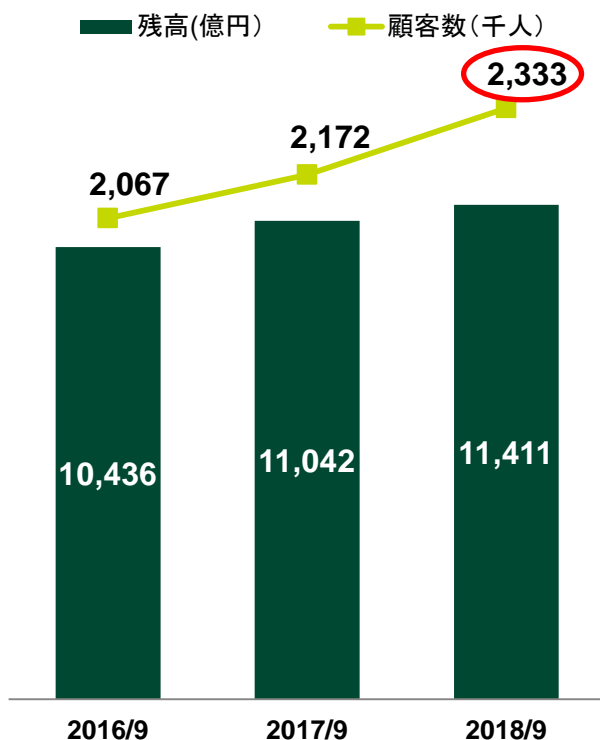
URL : http://www.smbc-cf.com/management/ir_lib06.html

E-mail : ir@smbc-cf.com

- 連結・単体ともに、増収増益
- 連結営業貸付金残高は1兆1,411億円。プロミス、SMBCモビットでは、デジタルイゼーションを活用したサービスを次々と展開し、プロミスの新規顧客数は2010年以降最高値、SMBCモビットは創業以来最高残高を更新

営業貸付金残高・顧客数(連結)

営業貸付金残高は1兆1,411億円(+3.3%)、顧客数は233万人。
 -プロミス、SMBCモビット、海外の現地法人において、業容拡大に向けた営業施策が奏功。



金融事業

■プロミス・SMBCモビットともにサービスの拡充に取組み、営業貸付金残高が伸長。合算で1兆328億円(前年同期比+3.2%)

【プロミス】デジタルイゼーションを活用したサービスを次々と展開し、お客さまの更なる利便性向上を実現(2018年8月:自動契約機へ顔認証機能導入、2018年10月:AI技術を活用したチャットサービスをLINEで開始、振込貸付における即時着金の時間帯拡大、AIを活用した与信システムの運用開始など)

【SMBCモビット】2018年4月にはクレジットカード一体型カードを発行、2018年5月にはLINEに公式アカウントを開設

保証事業

■提携先との連携強化に取組むも、保証残高は1兆2,493億円(前年同期比 0.0%)

海外事業

■香港、タイでの業容拡大を主因とし、営業貸付金残高が1,078億円(前年同期比+5.7%)

【プロミス香港】新CMの展開等の営業施策が奏功し、営業貸付金残高は426億円(前年同期比+10.6%)

【プロミスタ일랜드】新規受付体制の整備など営業体制を強化し、営業貸付金残高は327億円(前年同期比+7.6%)

【中国本土7拠点】各地域に合わせた営業施策を推進。営業貸付金残高は324億円(前年同期比-2.0%)。現地通貨ベースでは前年同期比+0.9%

➤ 連結・単体ともに、増収増益

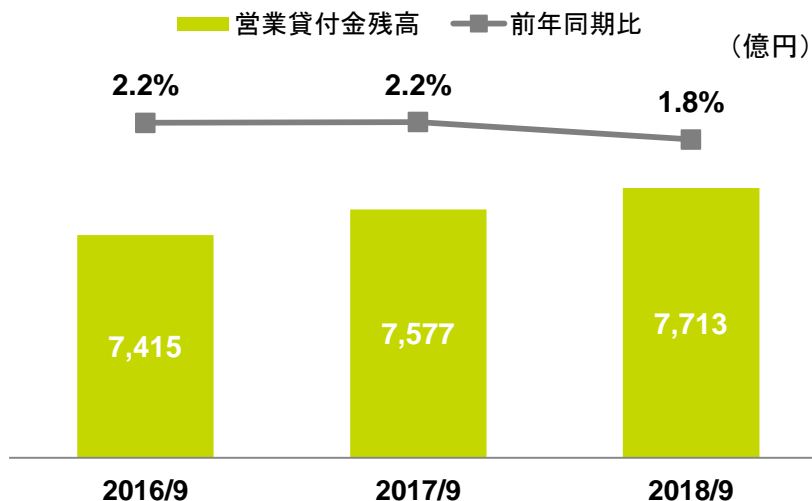
－(連結)営業収益1,402億円/営業利益358億円/当期純利益294億円

－(単体)営業収益 983億円/営業利益251億円/当期純利益215億円

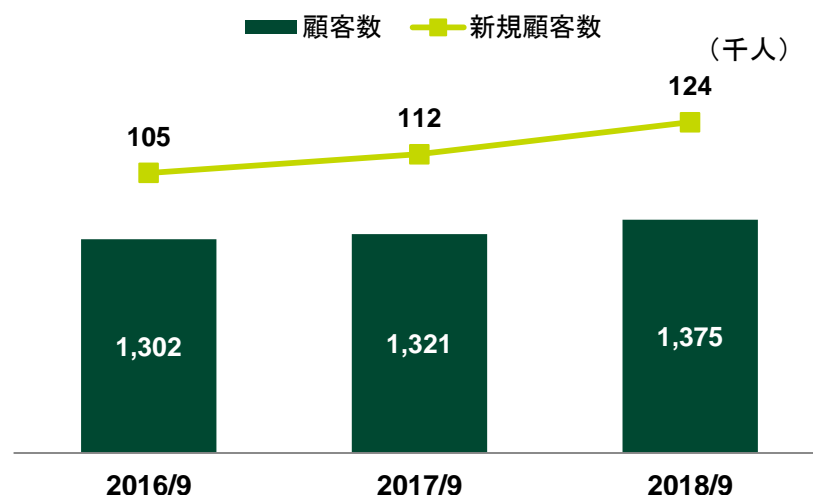
(単位:百万円)	連結			単体		
	(前年同期比増減)			(前年同期比増減)		
	連結	増減額	%	単体	増減額	%
営業貸付金残高(国内)	1,032,813	32,305	3.2%	771,299	13,571	1.8%
営業貸付金残高(海外)	107,781	5,764	5.7%	－	－	－
保証残高	1,249,312	－562	0.0%	1,249,312	－562	0.0%
営業収益	140,215	3,911	2.9%	98,365	2,158	2.2%
営業貸付金利息	87,891	2,585	3.0%	56,595	516	0.9%
信用保証収益	34,879	1,593	4.8%	34,879	1,593	4.8%
その他	17,444	－267	－1.5%	6,890	48	0.7%
営業費用	104,357	2,934	2.9%	73,240	1,031	1.4%
貸倒費用	37,223	2,376	6.8%	26,809	1,480	5.8%
債務保証費用	10,305	－1,205	－10.5%	10,305	－1,205	－10.5%
利息返還費用	－	－	－	－	－	－
その他	56,829	1,763	3.2%	36,126	756	2.1%
営業利益	35,857	977	2.8%	25,124	1,126	4.7%
経常利益	36,066	1,078	3.1%	25,254	1,193	5.0%
特別利益	0	0	－	0	0	－
特別損失	80	－21	－21.5%	64	－37	－36.9%
税引前利益	35,986	1,100	3.2%	25,190	1,231	5.1%
税金費用等(法人税等調整額含む)	6,564	－1,984	－23.2%	3,593	－	－42.7%
当期純利益	29,422	3,084	11.7%	21,596	3,908	22.1%
親会社株主に帰属する当期純利益	29,422	3,084	11.7%			

- 営業貸付金残高: 新たなサービスにより利便性向上を実現し、前年同期比136億円増(+1.8%)の7,713億円
- 新規顧客数: 新TVCMの展開やキャッシュレス・カードレスに対応したアプリローンの訴求により12.4万人
- 顧客数: 2016年3月期に反転した無担保ローン顧客数は、前年同期比+4.1%の137万人

営業貸付金残高



新規顧客数と顧客数(無担保ローン)



トピックス

デジタルイノベーション×「*PROMISE for your Future!*」

■「顔認証システム」の導入



自動契約機で本人確認を行う方法の一つとして、「顔認証システム」を導入し、スムーズな本人確認のサポートを開始 (2018年8月～)

■LINEでチャットサービスを展開



2018年3月に開始した、AI技術を活用した自動QAチャットサービスのインターフェイスを拡大し、LINEでも同様のお客さま向けチャットサービスを開始 (2018年10月～)

■振込貸付における即時着金の時間帯拡大

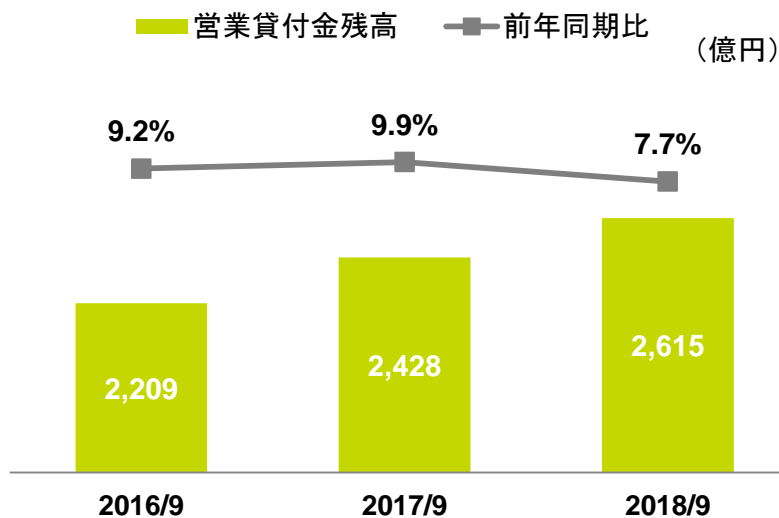
全国銀行データ通信システム(全銀システム)の稼働時間拡大に伴い、全銀システムに加盟する金融機関を対象に、プロミスの振込貸付における「即時着金」の時間帯を拡大。原則24時間365日プロミスの利用が可能となるなど、迅速な資金ニーズにスピーディにお応え (2018年10月～)

■AI技術を活用した与信システムの運用開始

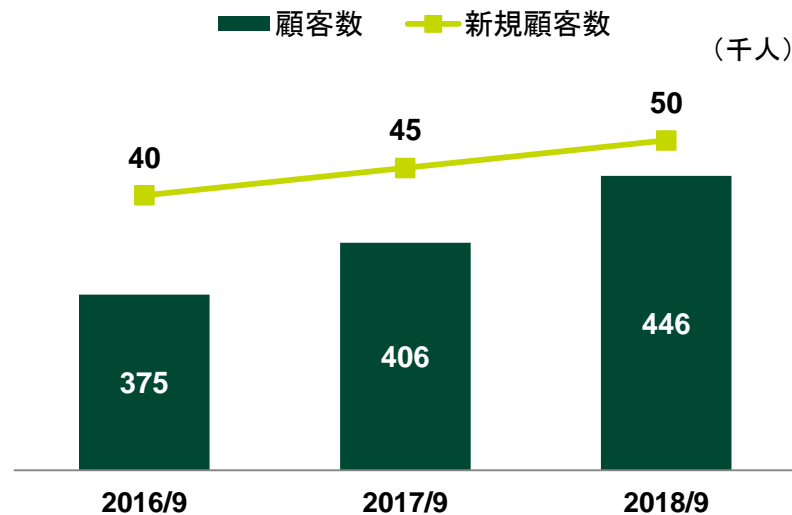
(2018年10月～)

- 営業貸付金残高: 創業以来最高の営業貸付金残高を達成し、前年同期比187億円増(+7.7%)の2,615億円
- 顧客数: 新TVCMの展開により新規顧客数が増加し、顧客数は前年同期比+9.9%の44.6万人
- 営業損益: 業容拡大による営業貸付金利息の増加により増収増益

営業貸付金残高



新規顧客数と顧客数



トピックス

■「Tカードプラス (SMBCモビットnext)」を発行

SMBCモビットのカードローン、クレジットカード、Tカードの3機能を一枚に集約 (2018年4月～)



■ 新TVCMオンエア開始

「Speed is value.」のキャッチフレーズによりお客さまが期待するサービスの1つである「即時性」を訴求 (2018年8月～)

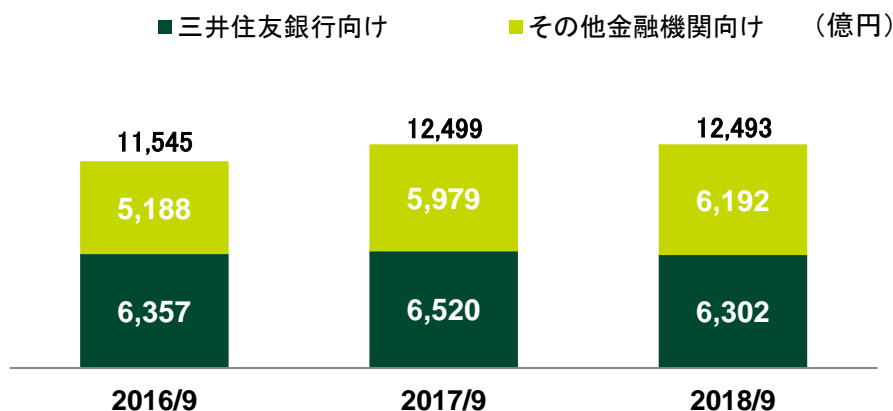


営業損益

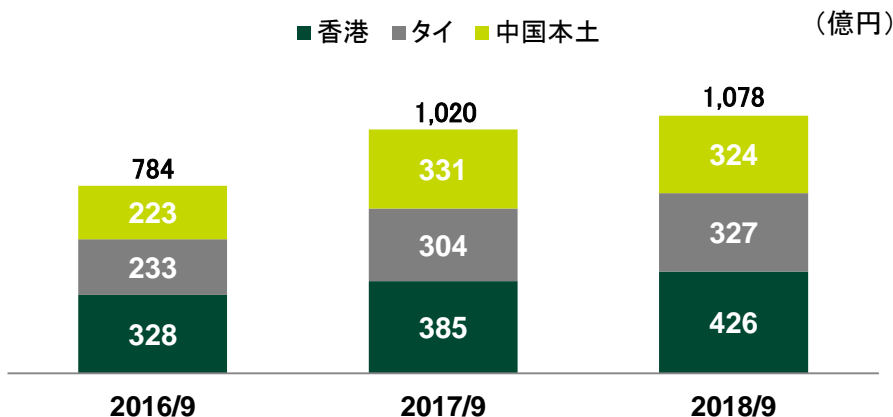
	2017/9	2018/9	前年同期比
営業収益	17,401	18,986	9.1%
営業利益	3,408	4,566	34.0%
経常利益	3,383	4,585	35.5%
当期純利益	2,351	3,152	34.0%

- 保証残高: 189先の提携金融機関と連携を強化するも、前年同期比-6億円減(0.0%)の1兆2,493億円
- 海外営業貸付金残高: 香港、タイの業容拡大を主因とし、前年同期比58億円増(+5.7%)の1,078億円
 - ・香港: 新TVCMの展開をはじめ各種営業施策が奏功し、前年同期比41億円増(+10.6%)の426億円
 - ・タイランド: 新規受付体制の整備など営業体制を強化し、前年同期比23億円増(+7.6%)の327億円
 - ・中国本土7拠点: 各地域に合わせた営業施策を推進。前年同期比-7億円減(-2.0%)の324億円

保証残高



海外営業貸付金残高



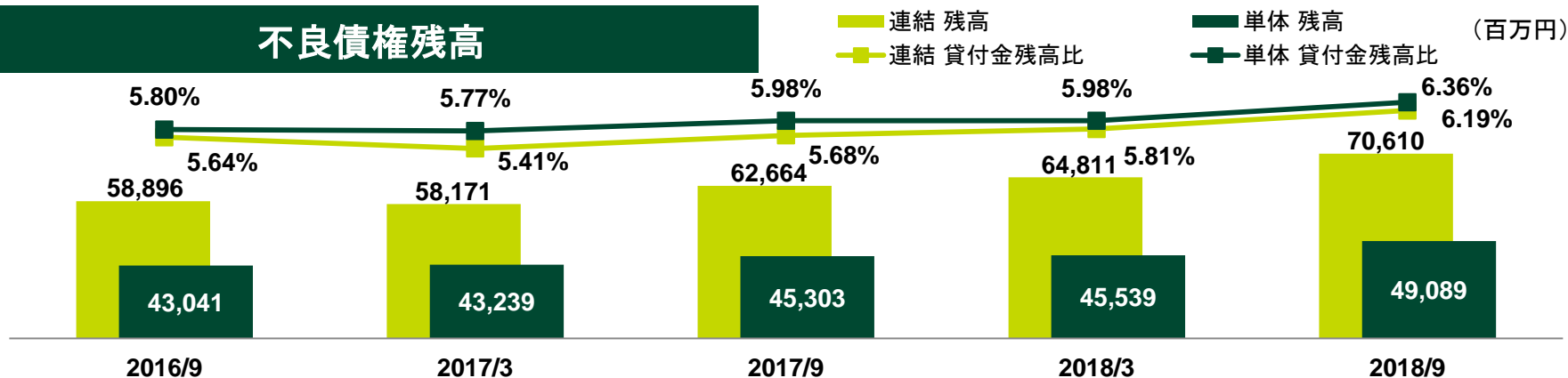
※カッコ内の数値は、2018年9月末時点
営業貸付金残高（現地通貨を円換算）

- 貸倒発生額: (連結)各事業における営業貸付金残高の増加に伴い、前年同期比27億円増の327億円
- 貸倒引当金: 貸倒債権および不良債権を精査し繰入を実施、貸倒引当率4.24%(前年同期比+0.09pt)
- 不良債権残高: 営業貸付金残高の伸長等により前期末比で増加

貸倒引当金

(単位:百万円)	連結			単体		
	2017/9	2018/9	前年同期比 増減額	2017/9	2018/9	前年同期比 増減額
期首 貸倒引当金残高	69,408	74,080	4,672	43,236	44,744	1,508
発生額	30,044	32,792	2,748	21,942	22,811	869
繰入額(営業費用)	34,847	37,223	2,376	25,328	26,809	1,480
その他	311	245	-66	58	36	-22
期末 貸倒引当金残高	74,522	78,757	4,234	46,681	48,778	2,097
営業貸付金残高(単体・無担保)に関わる貸倒引当率				4.15%	4.24%	

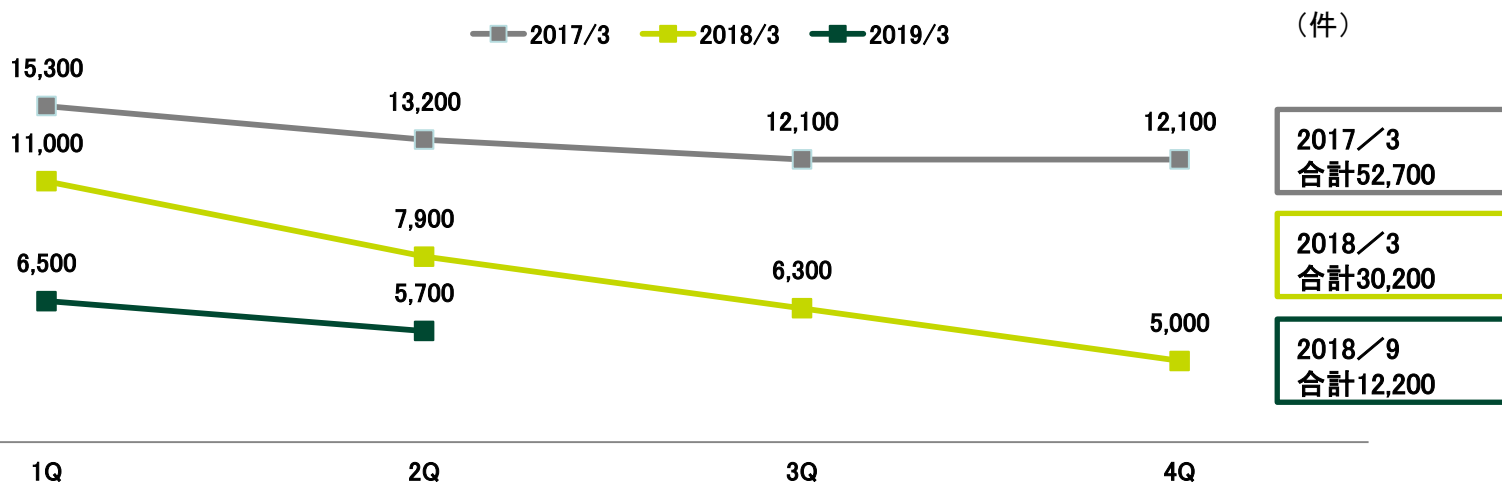
不良債権残高



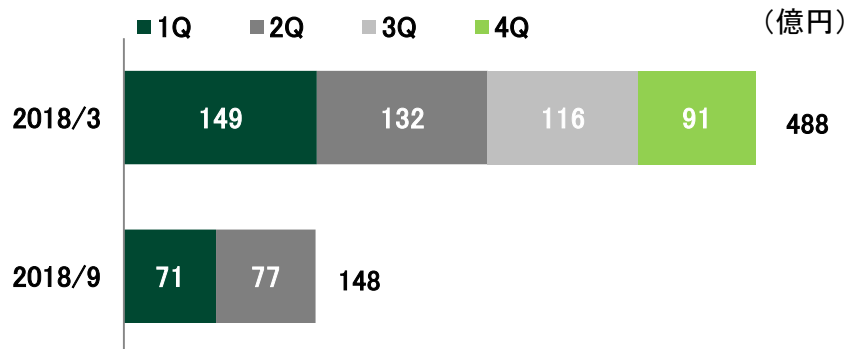
※不良債権の分類は、「破綻先債権、延滞債権、3カ月以上延滞債権、貸出条件緩和債権」

- 利息返還請求件数: 減少トレンドが続き、前年同期比-35.4%の12.2千件
- キャッシュアウト: 前年同期比-47.3%の148億円
- 利息返還損失引当金: 期初1,094億円から163億円の取崩を実施し、9月末時点で残高930億円

利息返還請求件数



キャッシュアウト3ヶ月累計



利息返還損失引当金

